



日本経団連自然保護協議会/世界銀行情報センター(PIC東京)共催シリーズ 第9回

日本・インドネシア・オランウータン保護調査委員会

日本経団連自然保護協議会・基金が支援する自然保護団体の活動を通じ、地球環境問題を学びます

オランウータンは、マレー語で「森の人」を意味します。いま、オランウータンの生活する赤道直下の森は、森林伐採や、森林火災、油ヤシの植林伐採、移民村の建設、そして地下資源の開発などで、どんどん狭められています。日本・インドネシア・オランウータン保護調査委員会は1983年以来、野生オランウータンの生態調査を進めるとともに、現地の拠点キャンプ・カカップを中心に、地域住民と一体となり、森林の保全活動を続けています。



パネル展 『カリマンタンの森林とオランウータンの保護』

日時:2007年5月21日(月)~6月1日(金)

赤道直下の熱帯雨林をどう残していけるかという問題は、台風をはじめとした地球の天候異変、温暖化等にも直接影響する問題です。熱帯の森は数多くの生物種の棲み家でもあります。その熱帯雨林の象徴としてのオランウータンと、彼らが暮らす森の今をお伝えします。

コーヒーアワー 『森の人との対話: 私たちができること、やらなくてはいけないこと』

日時:2007年5月28日(月) 午後6時30分~8時

木々を渡り歩き、木の葉を食べ、木に巣を作る。『木』はオランウータンのすべて。自由に、謙虚に、生き生きと...母から子へ伝えられる森で生きるすべ。そんな野生のオランウータンの姿をビデオとともに紹介しながら、今、私たちが森を残すためにできることを共に考えましょう。 <お話> 鈴木晃 日本・インドネシア・オランウータン保護調査委員会代表



場所 PIC 東京(世界銀行情報センター) 開館時間 午前10時~午後6時 土日・祝日閉館

東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル1階 <http://www.worldbank.org/japan/jp>

地下鉄三田線内幸町駅、日比谷線・千代田線・丸の内線 霞ヶ関駅下車

問合せ先
申込方法

PIC 東京(世界銀行情報センター) E-mail: ptokyo@worldbank.org Tel:03-3597-6650

コーヒーアワー(5月28日)は要事前申込み。別紙のファックス用紙もしくは電子メール(上記アドレス)にて、ご氏名、ご所属、及びご連絡先を明記の上お申し込み下さい。参加費は無料。使用言語は日本語(通訳なし)、日本手話通訳付。

* パネル展はご自由にご覧ください。

コーヒアワー「森の人との対話： 私たちができること、やらなくてはいけないこと」

2007年5月28日(月)午後6時30分～8時

宛先 世界銀行東京事務所 FAX 03-3597-6695

日本経団連自然保護協議会
世界銀行情報センター(PIC 東京)共催シリーズ

ご所属・団体

お役職・肩書き

お名前

ご連絡先

(ご住所)

(電話)

(FAX)

(Email)

日本経団連自然保護協議会について <http://www.keidanren.or.jp/kncf/>

日本経団連は1992年に日本経団連自然保護基金運営協議会を設立。以来、企業の自然保護活動の普及・促進や企業とNGOの交流の場づくりに力を注いでいる。協議会では毎年、企業から寄付を募り、これまでにアジア・太平洋地域及び国内を主に延べ676のプロジェクトに総額19億8千万円余の支援を行ってきた。

日本・インドネシア・オランウータン保護調査委員会

<http://orangutan.id.infoseek.co.jp/foundation.htm>

KNCF・PIC 東京共催シリーズの日程 (会場はPIC 東京)

第7回 バードライフ・アジア 2007年4月16日～27日

第8回 日本・インドネシアオランウータン保護調査委員会 2007年5月21日～6月1日

第9回 日本国際ボランティアセンター 2007年6月中下旬予定

第10回 どうぶつたちの病院 2007年7月17日～27日

第11回 テレビ会議報告会 2008年8月予定

第12回 オイスカ 2007年9月中下旬予定